

# Previo B

室内階段用真鍮段鼻保護見切り

施工要領書 — 鉄骨モルタル階段 —

## Previo B702/B703/B707/B708/B711

(スクエアタイプ)



## Previo B803/B807/B808

(ラウンドタイプ)



### 施工前の確認事項

- 段鼻がR3以上の鉄骨モルタル階段には使用できません。
- 踏面のモルタル押えに精度が必要です。
- 蹴込み板の上端および両端の溶接盛り除去が必要です。
- 以下の手順を順守してください。
  - ①蹴込みへの床材の貼り込み (塗装の場合は不要)
  - ②ノンスリップの設置 ③踏面への床材の貼り込み

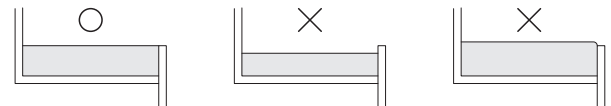
### 推奨工具

- 小頭ピーレスアンカー使用の場合
  - ・小頭ピーレスアンカー[鉄] 4×25 | 品番：75-427
  - ・Φ3.4コンクリートドリルビット | 品番：75-301
- 小頭タッピングビス使用の場合
  - ・小頭タッピングビス[ステンレス] 3.5×25 | 品番：75-237
  - ・ヒルティープラグ | 品番：75-417
  - ・Φ5.0コンクリートドリルビット | 品番：75-305
- 接着剤
  - ・変成シリコーン樹脂系接着剤エポキシ含有 | 品番：75-704

Ver.2026.06

### 施工方法

- ①モルタルの施工精度がきわめて重要です。モルタル面を凹凸なくフラットに押え、かつ段鼻の蹴込みスチール板とモルタル面のレベルが±0であることを確認します。



- ②蹴込み板の上端および両端の溶接盛りが除去されていることを確認します。
- ③本体の既設穴を通して、モルタル面に振動ドリルで下穴を垂直にあけます。取付けピッチは、両端70mm以内、中間300mm以内となるようご注意ください。
- ④本体を外し、モルタル粉などを完全に除去します。
- ⑤本体に接着剤を適量塗布し、段鼻に圧着。小頭タッピングビス+プラグまたは小頭ピーレスアンカーで固定します。  
**※ビス頭が本体の上面からはみ出すと、床材の表面にビス跡が出る可能性があります。ご注意ください。**
- ⑥床仕上げ面を美しく保てるよう、本体端部の段差をパテで処理します。(上図⑥)

**※接着剤が完全に硬化し本来の機能を発揮するまで、設置品には力を加えないようご注意ください。**

- ⑦Previo B(真鍮製品)はやわらかい、弾力がある、傷つきやすい、変色(くすみ)しやすいという性質のため、日常のお手入れが必要となります。

鏡面(PL)は市販の金属クリーナー(乳液状)を**乾いた布**に付け、金物を優しく磨いてください。その後、きれいな柔らかい布でしっかりと**乾拭き**してください。

ヘアライン(HL)・バイブレーション(VR)は金物表面に細かい模様(キズ)を入れております。こまめに**乾拭き**をお薦めします。ひどい汚れの場合は金属クリーナー(乳液状)で磨きますが、模様(キズ)にクリーナーの黒い汚れが残りやすいのでしっかりと拭き取ってください。